

（９）令和６年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名	四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場				
所 在 地	《四日市市少年自然の家》 四日市市水沢町字大谷1423番地 2 《四日市市水沢市民広場》 四日市市水沢町252番地63		設置年月：	《四日市市少年自然の家》 本館 昭和62年11月 分館 昭和48年 7 月 《四日市市水沢市民広場》 平成 4 年10月	
指定管理者	名 称 西武造園 株式会社 代表者 代表取締役社長 小川 巧 住 所 東京都豊島区南池袋一丁目16番15号				
指定管理期間	令和 5 年 4 月～令和10年 3 月【指定管理期間 5 年、2 年目】				
担当部課 (問合せ先)	こども未来部 こども未来課 青少年育成室 TEL：059-354-8247 E-mail：ikuseishitsu@city.yokkaichi.mie.jp				
設置目的	《四日市市少年自然の家》（以下、少年自然の家） 豊かな自然の中で集団宿泊訓練、自然探求等を通じて、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。 《四日市市水沢市民広場》（以下、水沢市民広場） 市民がスポーツ及びレクリエーションに親しむことができる場を提供し、もって市民の健康で明るく豊かな生活の形成に寄与する。				
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市少年自然の家条例 四日市市水沢市民広場の設置及び管理に関する条例				
施設の概要	敷地面積(㎡)	《少年自然の家》 392, 682 《水沢市民広場》 23, 129		延床面積(㎡)	《少年自然の家》 本館 3, 077. 57 分館 1, 398. 98
	設備の概要	《少年自然の家》 本館 構造：鉄筋コンクリート（地上 3 階、地下 1 階）宿泊定員177人 1 階 事務室、医務室、会議室、浴室、総合研修館兼体育館等 2 階 宿泊室、食堂、リーダー室等 3 階 宿泊室、研修室、リーダー室等 分館 構造：鉄筋コンクリート（地上 2 階）宿泊定員101人 1 階 研修室、大広間、創作室、乾燥室、リーダー室等 2 階 宿泊室、講義室、リーダー室等 キャンプ場、野外炊事場、ふれあいの森、少年自然の家駐車場 《水沢市民広場》 芝生広場、東屋、トイレ、水沢市民広場駐車場			
	事業概要	・少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務 ・少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関すること ・少年自然の家における主催事業の実施に関すること ・少年自然の家の利用料金の徴収等に関すること ・少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関すること ・その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めたこと			

■ モニタリングの総合コメント

業務の履行状況については、「子どもたちの安全を第一に挑戦と成長を育むサードプレイス」という基本方針のもと、カヤック体験や星空観察会、自然観察等、少年自然の家周辺の豊かな自然を生かした事業、家族や仲間とのふれあいやつながりを大切にする事業、指定管理者の強みである環境教育を取り入れた事業を積極的に企画し実施できました。市内小中学校の自然教室や一般団体の対応も不足なく行っていました。また、施設の老朽化、経年劣化に伴う故障が複数ある中で、優先順位を決めて修繕を行いながら、可能なところは職員自ら修理を行い、コストダウンに努めました。

サービスの質については、アンケート調査で高い評価を得ています。自然の家運営協議会や市教育委員会開催の自然教室運営委員会の中で委員から出された意見や要望について、真摯に対応する姿勢も見られました。

サービス提供の継続性・安定性については、利用料金収入が計画を下回り、事業収支としては赤字でしたが、利用者数の増加に向けて取り組んでいること、経費削減に努めていること、法人の経営状態が良好であることから、問題なしと判断しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

主催事業について、家族でアウトドアを体験できる講座は応募率が高い一方で、こどもだけで参加する講座は応募者数が募集人数を下回ることが多かったため、親子で参加できるように内容を見直すことで参加者数の増加を図ります。

老朽化した施設については、随時市と指定管理者で協議し、緊急性を判断して工事を行い、安全性の確保と利用者の利便性向上に努めるとともにエネルギー使用量の削減を図ります。

事業収支について、利用者数が計画を大きく下回ることが悪化の要因となっているため、閑散期のプログラムや大規模イベントの実施を検討し、利用者数を増加させることで改善を図ります。また、支出を圧迫している燃料費、光熱水費について、利用者がいない時間帯及び場所は消灯し、冷暖房をつけないなど細かな取組みを徹底し、経費削減に努めます。

令和 6 年度末で退職する職員が複数人いるため、人員を適切に補充し、滞りなく施設の運営を行うよう指定管理者に求めています。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）	
合目的性・公平性・効果性	
少年自然の家条例・水沢市民広場の設置及び管理に関する条例及び管理業務仕様書に基づき、適切に管理運営が行われました。利用の公平性・平等性の観点から、7、8月の繁忙期の利用については、公開抽選会を行うなど、利用機会の公平性の確保に努めました。また、ホームページや市広報誌及び学校等へのチラシの配布などの広報活動に努めました。	
業務内容	
責任性・実行性（施設の運営体制や組織）	
施設は、所長を中心に総務スタッフと指導スタッフ、作業員、宿直員で構成され、適切に運営されていました。毎日の朝礼で緊急時体制の確認、引継ぎ事項の確認等を行いました。また、職員会議を月1回以上開催し、主催事業の反省や修繕箇所の確認等を行いました。さらに職員は、安全管理講習やコンプライアンス研修、救命救急講習会に参加し、安全・安心な施設の運営に努めていました。	
機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）	
カヤック体験やアウトドアクッキングなど、自然を生かし親子で楽しめる体験活動のほか、小中学生を対象としたキャンプ体験など、子ども達の成長を促す活動を提供できました。また、水沢地区を歩いてまわるイベントや地域団体、他団体のイベントへの出展も行い、地域との連携を深めることができました。	
明瞭性・規律性（適正な事務や経理）	
施設の利用状況や利用料金収入、人件費及び管理費などの収支及び施設の保守点検等の報告書類については、月1回開催の連絡調整会議において詳細に報告を受けるとともに月次報告書として提出させています。また、本社で作成された現金管理マニュアルに順じて事務を行い、不正防止に努めています。	
安全性（安全管理、緊急時等の対応）	
危機管理マニュアル及び四日市市・少年自然の家・西武造園株式会社間の緊急連絡体制表を更新しました。また、熱中症予防対応策を作成し、全職員で共有しました。 消防計画に基づき防災訓練を2回実施し、その他にも危険物取扱者保安講習を受講しました。 利用者が病院へ搬送されるなどの事故があったときには速やかに市へ報告しており、事故発生後は施設内での研修を実施し、再発防止にむけて全職員で共有を図っていました。	
社会性（環境、障害者等への配慮）	
利用者が出したゴミは、原則持ち帰りであることを利用者に周知し、協力を得ることでゴミの減量に努めました。野外炊事やキャンプファイヤー等での薪についても適量での使用を呼びかけ、職員間では節電節水を心掛けるなど環境に配慮した運営を行っていました。障害者等への配慮については、スタッフの声掛けによるサポートを積極的に行っています。	
事業収支	
経済性	
利用者数は前年度比94.5%とやや減少し、利用料金収入は計画の71.1%となりました。支出に関しては、エネルギー価格高騰及び設備の老朽化によるエネルギー使用量の増加により、光熱水費や燃料費が計画を大きく上回った結果、赤字となりました。エネルギー価格の高騰分については精算を行いました。	
団体の経営状態	
経営の健全性	
貸借対照表、損益計算書等を分析した結果、経営状態に問題はないと判断しました。	
その他	
障害者雇用に対する取り組み	
令和6年度の障害者雇用率は2.42%となり、法定雇用率の2.5%を下回りましたが、人事部に障害者雇用・ダイバーシティ推進特命担当を配置し、在籍障害者の離職防止に向けたフォローや、新規障害者雇用に向けた特別支援学校からの実習受け入れ等の取り組みを行っています。	

令和6年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
少年自然の家	開館日数	357日	353日	△ 4日	台風及び大雪の影響で4日間臨時閉館した。 委託・提案事業は、旅行会社との調整がつかず1回、大雪のため1回中止したが、前者について代替イベントを実施したため計画を1回下回った。 自主事業は、計画していなかった地域団体や他団体のイベントへの出展を5回実施できたため計画を5回上回った。	適
	開館時間	8:30～17:30	8:30～17:30	計画通り		
水沢市民広場	開館日数	357日	353日	△ 4日		
	開館時間	設定なし	設定なし	-		
委託・提案事業開催数		46回	45回	△ 1回		
自主事業開催数		4回	9回	5回		

2. 利用実績

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
少年自然利用者の数	利用者数	42,700人	31,900人	△ 10,800人	休業していた近隣の施設がリニューアルオープンしたことや、コロナ禍以降は1団体あたりの人数が少なくなっていることから、利用者数、平均稼働率ともに計画を下回った。	適(条)
	委託・提案事業参加者数(うち実参加者数)	1,700人(1,300人)	2,695人(2,166人)	995人(866人)		
	自主事業参加者数(うち実参加者数)	600人(500人)	916人(729人)	316人(229人)		
	合 計	45,000人	35,511人	△ 9,489人		
	延べ利用団体数	381団体	391団体	10団体		
	平均利用人数(人/日)	126人	101人	△ 25人		
	平均稼働率(%)	84%	79%	△ 5%		
水沢市民広場	利用者数	15,000人	7,757人	△ 7,243人		
	延べ利用団体数	139団体	115団体	△ 24団体		
	平均利用人数(人/日)	42人	22人	△ 20人		
	平均稼働率(%)	39%	31%	△ 8%		

3. 事業収支

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
収入	利用料金	28,240,000	20,085,330	△ 8,154,670	利用者数が想定より少なかったため、利用料金収入が計画を下回った。	適(条)
	指定管理料	93,456,000	93,456,000	0		
	指定管理料(エネルギー価格高騰影響分)	-	1,000,000	1,000,000		
	委託・提案事業	1,616,900	1,798,800	181,900		
	自主事業からの繰入金	-	-	-		
	その他収入	1,155,000	1,101,221	△ 53,779		
	計	124,467,900	117,441,351	△ 7,026,549		
支出	人件費	54,184,020	49,758,600	△ 4,425,420	〔勤務体制:正職員8人、作業員5人、宿直員3人〕 【人件費】 ・職員の入れ替わりによる新旧職員の給料の差により計画を下回った。 【消耗品費】 ・経費の削減に努めたことで計画を下回った。 【燃料費】 ・エネルギー価格高騰及び設備の老朽化による灯油等の使用量増加により計画を上回った。 【光熱水費】 ・エネルギー価格高騰及び設備の不具合による水道使用量の増加により計画を上回った。 【広告料】 ・チラシの印刷費用について計上する費目を広告料から委託料に変更したため、計画を下回った。 【委託・提案事業費】 ・サポートスタッフ及び講師の報酬料を見直したため計画を下回った。	適
	管理費	53,867,090	59,746,633	5,879,543		
	消耗品費	4,000,700	2,225,107	△ 1,775,593		
	燃料費	1,500,000	3,454,640	1,954,640		
	印刷製本費	407,000	291,440	△ 115,560		
	光熱水費	8,660,000	14,127,775	5,467,775		
	修繕料	4,180,000	4,184,013	4,013		
	通信運搬費	1,232,000	1,087,368	△ 144,632		
	広告料	1,056,000	248,540	△ 807,460		
	手数料	382,800	135,863	△ 246,937		
	保険料	638,000	560,154	△ 77,846		
	委託料	26,796,000	26,341,551	△ 454,449		
	賃借料	1,870,000	1,695,764	△ 174,236		
	その他	3,144,590	5,394,418	2,249,828		
	委託・提案事業費	3,970,000	2,639,656	△ 1,330,344		
	一般管理費	12,446,790	12,581,800	135,010		
	計	124,467,900	124,726,689	258,789		
収 支		0	△ 7,285,338	△ 7,285,338		
自主事業	収 入	474,000	462,000	△ 12,000	収入は、当日キャンセル者がいたため計画を下回った。 支出は、サポートスタッフが想定より集まらず報償費の支払いが生じなかったため計画を下回った。	適
	支 出	474,000	355,465	△ 118,535		
	収 支	0	106,535	106,535		

令和6年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 運営状況 チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		少年自然の家および水沢市民広場の利用者数について、令和3年度から令和5年度にかけてコロナ禍の影響から回復傾向にあったが、令和6年度は減少に転じた。 その要因として、休業していた近隣の鈴鹿青少年センターがリニューアルオープンした影響で、市外団体の利用が減少したことが考えられる。 今後は、閑散期である1月～2月の利用者を増やすためのプログラムやコロナ禍前に行っていた大規模イベントの実施を検討し、利用者数の増加を図る。	適 (条)
事業 収支	収入	利用料金については、利用者数が想定より少なかったことから、計画を下回った。 上記のとおり、利用者数の増加に努めることで、収入の増加を図る。	適 (条)
	支出	エネルギー価格高騰及び設備の老朽化により、燃料費、光熱水費の支出が計画を大きく上回った。そのうち、水道使用料の増加の要因となった膨張タンクの不具合については、水道使用料を削減するためバルブを調整した。 消耗品費や委託・提案事業費などの経費については、削減に努めた結果、計画を下回る項目も多く見られた。引き続き必要最低限の支出で効率的な運営が行われるよう取り組む。	適

令和6年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	R6.3.29書面確認	明確になっている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	随時書面確認	提出されている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	R6.3.29 R7.4.23	提出されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	R6.3.29 R7.4.23	提出されている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	R6.3.29 R7.4.23	提出されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備 保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	随時現地確認	整備・保管されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	随時書面確認	通知されている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	毎月の連絡調整会議及び随時	緊急時には、直ちに措置を講じた	適
建築物保守管理	点検・保守	事故等の報告書が提出されたか	随時書面確認	緊急の事故等については速やかに提出されている	適
		点検・保守は確実に実行されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
設備保守管理	点検・保守	法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
		機器等の取扱説明書が整備、保管されているか	随時現地確認	整備・保管されている	適
備品・什器等保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	計画・実施されている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	行われている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	毎月の連絡調整会議時に書面確認	実施されている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	随時現地確認	実施・作成されている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	随時現地確認	適切に管理されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	随時現地確認	作成されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	毎月の連絡調整会議時に書面確認	適切に実施されている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に実施されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	随時HP確認	更新されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	—	—	—
	システム管理	更新・変更は常になされているか	—	—	—
		トラブルに対応したか	—	—	—

総合コメント

法令及び仕様書で定めた書類の提出及び経理簿、保守点検の結果報告等は期日内に実施された。
連絡調整会議では、毎月の利用状況、収支、保守点検の結果、利用者アンケートの結果、主催事業の収支及び実施状況等について報告を受け、履行状況が適正であることを確認した。

令和6年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 事業の実施状況 チェックシート

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	1	令和6年4月7日 水沢ウォーク～春を感じよう～	対象：家族・一般 募集人数：50人 期間：日帰り	参加者数：27人 ・水沢町内を散策	水沢町の良さを知ってもらい、興味を持ってもらう良いきっかけとなった。	適
	2	令和6年4月21日 家庭の日応援プロジェクト4月～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：44人 ・野外炊事（たけのこときの味噌グラタン、じゃがいもとキャベツのチーズ焼き、フォンダンショコラ）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができた。	適
	3	令和6年4月28日 RED隊12期生①～入隊式～	対象：小4～中学生 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：27人 ・入隊式 ・自然の家探検 ・班の役割決め ・班ポスター作り	1年間で様々なことに挑戦し、自ら課題を解決する力を養うことが目的の講座。これから共に活動する仲間と交流を深めることができた。	適
	4	令和6年5月3日～4日 ジュニアスタッフ研修①	対象：ジュニアスタッフ登録者 募集人数：48人 期間：1泊2日	参加者数：37人 ・アイスブレイク研修 ・野外炊事 ・キャンプファイヤー ・わくわくブース作り	アイスブレイクやキャンプファイヤーでの出し物など、レクリエーション練習を重点的に実施し、レクリエーションなどの進行役に必要なスキルを習得できた。	適
	5	令和6年5月3日～4日 サポートスタッフ研修①	対象：サポートスタッフ登録者 登録人数：22人 期間：1泊2日	参加者数：18人 ・ふれあいの森探検 ・野外炊事 ・キャンプファイヤー ・カヤック体験	班活動を多く行った中で、ベテランスタッフが新規スタッフに教える場面が多々あり、復習する者と習得する者との良いバランスで活動ができた。	適
	6	令和6年5月5日 自然の家でお茶摘み体験	対象：家族 募集人数：14組56人 期間：日帰り	参加者数：12組44人 ・お茶摘み体験 ・お茶揉み体験	四日市市の特産品であるお茶について、実際に体験しながら学ぶことができた。	適
	7	令和6年5月19日 家庭の日応援プロジェクト5月～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：11組44人 ・野外炊事（ごぼうと鶏の炊き込みご飯、春のほくほく肉じゃが、笹の葉が香るちまき）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができた。	適
	8	令和6年6月2日 RED隊12期生②～初めての野外炊事～	対象：小4～中学生 登録人数：30人 期間：日帰り	参加者数：29人 ・レクリエーション ・火起こし体験 ・昼食づくり（カレー）	野外炊事を通して協力し合い、仲間との心の距離を縮めることができた。また、苦手なことに挑戦し、成功する経験を積めた。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	9	令和6年6月9日 わくわく自然探検隊 ～川辺の生きもの観察～	対象：小3～中学生 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：17人 ・ペットボトルトラップ作り ・水辺の水族館作り ・モリアオガエルの卵の観察	雨天プログラムでの実施となったが、室内でも生物と触れ合える活動を取り入れたことで、楽しんで学ぶことができた。	適
	10	令和6年6月16日 家庭の日応援プロジェクト6月～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：11組43人 ・野外炊事（ガーリック豆ごはん、熱々ミートローフ、今川焼）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができた。	適
自主事業	11	令和6年6月30日 出展 じどうかんまつり2024	対象：じどうかんまつり2024 来場者 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：206人	じどうかんまつり2024に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらえた。	適
委託・提案事業	12	令和6年7月6日～7日 RED隊12期生③～お泊りキャンプ～	対象：小4～中学生 登録人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：30人 ・里山保全活動 ・テント設営 ・野外炊事（豚丼、カートン ドッグ、焼きそば） ・カヤック体験	野外活動の知識や技術を身につけ、自然の大切さを学ぶことができた。	適
	13	令和6年7月13日 星空観察～夏～①	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：9組32人 ・天井投影 ・望遠鏡の使い方講座 ・星座早見盤作り ・星パッチ作り	曇天のため室内プログラムにて実施した。室内でも星に触れてもらえるようなプログラムにより、星空への関心を持つきっかけを提供することができた。	適
	14	令和6年7月14日 星空観察～夏～②	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：9組31人 ・天井投影 ・望遠鏡の使い方講座 ・星座早見盤作り ・星パッチ作り	曇天のため室内プログラムにて実施した。室内でも星に触れてもらえるようなプログラムにより、星空への関心を持つきっかけを提供することができた。	適
	15	令和6年7月14日 自然とあそぼう！～夏～	対象：4歳以上の未就学児とその保護者 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：10組29人 ・森で自然遊び ・UVビーズと貝がらのストラップ作り	親子で自然体験を楽しんでもらえた。幼児向けに簡単に自然と触れ合える内容にしたことで、初めて自然の家に来てくれた方も多かった。	適
	16	令和6年7月21日 家庭の日応援プロジェクト7月～カヤック体験～	対象：家族 募集人数：各回20組40人（1日60組120人） 期間：日帰り	参加者数：56組112人	カヤック体験を通じて野外活動への興味を持ってもらい、親子でのコミュニケーションを深めることができた。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	17	令和6年7月28日 わくわく自然探検隊 ～昆虫はかせ養成講座～	対象：小3～中学生 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：14人 ・昆虫採集 ・昆虫標本作り	森の中での体験を通して、自然・昆虫に興味をもってもらうことができた。本格的な標本作りを取り入れたのは初めてだったが、楽しんでもらえた。	適
	18	令和6年8月4日 家族で昆虫採集	対象：家族 募集人数：12組48人 期間：日帰り	参加者数：9組29人 ・昆虫採集、観察 ・ノムラホイホイ作り ・昆虫工作	森の中での体験を通して、自然・昆虫に興味をもってもらうこと、家族の親睦を深めてもらうことができた。	適
	19	令和6年8月6日 アウトドアセミナー	対象：小中学校の教員 募集人数：60人 期間：日帰り	参加者数：44人 ・薪割り ・火起こし ・野外炊事 ・ラジオ体操 ・カヤック ・薬脈転写 ・はっぱじゃんけん	自然教室引率者育成プログラムとして野外体験研修を行った。	適
自主事業	20	令和6年8月16日～17日 ちびっこサマーキャンプ	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：30人 ・水遊び ・夏祭り ・野外炊事 ・森探検 ・時計作り	2日間の活動を通じて、様々な体験によって想像力を伸ばす、初めての体験から「できた」を増やし自信をつけるといった目的を達成することができた。	適
委託・提案事業	21	令和6年8月18日 家庭の日応援プロジェクト8月～カヤック体験～	対象：家族 募集人数：各回20組40人（1日60組120人） 期間：日帰り	参加者数：39組108人	カヤック体験を通じて野外活動への興味を持ってもらい、親子でのコミュニケーションを深めることができた。	適
自主事業	22	令和6年8月22日～24日 自然の家サマーキャンプ！	対象：小4～中学生 募集人数：30人 期間：2泊3日	参加者数：29人 ・名札作り ・火起こし対決 ・キャンプファイヤー ・水遊び ・マ스つかみマス焼き ・カヤック体験 ・野外炊事	学年や学校の違う者同士で過ごすことで、社会性を身につけ、キャンプを通して自立心、強さ、たくましさを育むことができた。	適
委託・提案事業	23	令和6年9月22日 家庭の日応援プロジェクト9月～カヤック体験～	対象：家族 募集人数：各回20組40人（1日60組120人） 期間：日帰り	参加者数：9組36人 3回に分けて体験してもらう予定だったが、うち2回が強風のため中止	カヤック体験を通じて野外活動への興味を持ってもらい、親子でのコミュニケーションを深めることができた。	適
	24	令和6年9月29日 森のオープンデー	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：389人 ・創作 ・火起こし ・焚火 ・遊びブース ・森遊び ・館内見学 ・スタンプラリー ・ネイチャービンゴ	当日自由参加のイベントとして多くの人に来ていただき、自然の家での活動を知ってもらうことができた。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	25	令和6年10月12日～13日 RED隊12期生④～防災キャンプ～	対象：小4～中学生 登録人数：30人 期間：日帰り	参加者数：25人 ・危険予知学習 ・防災シミュレーション ・災害食作り ・キャンプファイヤー ・防災物作り	防災体験を通して、「不便な状況下で生きていく力を身につける」という目的を達成することができた。	適
自主事業	26	令和6年10月14日 出展 すいざわマルシェ秋in茶業振興センター	対象：一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：132人	すいざわマルシェ秋in茶業振興センターに出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらえた。	適
委託・提案事業	27	令和6年10月19日～20日 山のぼり隊	対象：小4～中学生 募集人数：24人 期間：1泊2日	旅行会社との調整がつかず中止	—	—
	28	令和6年10月19日 自然とあそぼ！～秋～	対象：4歳以上の未就学児とその保護者 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：6組15人 ・森で自然遊び ・どんぐりクリップ作り ・どんぐりつかみ	自然体験を楽しんでもらい、親子の絆を深めることができた。	適
	29	令和6年10月20日 家庭の日応援プロジェクト10月～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：9組38人 ・野外炊事（まるごとカボチャグラタン、焚火パン、栗スコーン）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができた。	適
自主事業	30	令和6年11月3日 出展 水沢地区文化祭	対象：一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：77人	水沢地区文化祭に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらえた。	適
委託・提案事業	31	令和6年11月3日 ちびっこデイキャンプ①	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：25人 ・森探検 ・芋掘体験 ・焼き芋作り ・木ホルダー作り	自然の中での楽しい体験を通して自然を大切にする気持ちを促すことができた。	適
	32	令和6年11月10日 ちびっこデイキャンプ②	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：28人 ・森探検 ・芋掘体験 ・焼き芋作り ・ネイチャークラフト	自然の中での楽しい体験を通して自然を大切にする気持ちを促すことができた。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	33	令和6年11月16日 星空観察～秋～	対象：家族 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：7組27人 ・プラネタリウム ・惑星を見てみよう！ ・星座早見盤&星バッチ作り	曇天のため室内プログラムにて実施した。新プログラムの「惑星を見てみよう！」も好評で、星空への関心を持ってもらえた。	適
	34	令和6年11月17日 家庭の日応援プロジェクト11月～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：8組33人 ・野外炊事（チリコンカン、メキシカンライス、クランベリーとレーズンのケサディーヤ）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができた。	適
	35	令和6年11月23日 わくわく自然探検隊～どんぐりクッキー作り～	対象：小3～中学生 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：6人 ・どんぐり調査 ・どんぐりごま ・どんぐりみがき ・どんぐりクッキー作り	参加者には楽しんでもらったが、募集人数と比べて参加者が少なかったため、親子で参加ができるように内容を見直し、参加者の増加を図る。	適
	36	令和6年11月24日 RED隊12期生⑤～クリスマスパーティー準備～	対象：小4～中学生 登録人数：30人 期間：日帰り	参加者数：26人 ・食事メニュー決め ・出し物決め、練習 ・飾りつけ工作	クリスマスパーティーの企画を自分たちで考えることで、自ら課題解決する力を養うという目的を達成することができた。	適
自主事業	37	令和6年12月1日 出展 すいざわ楽し市	対象：一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：60人	すいざわ楽し市に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらった。	適
委託・提案事業	38	令和6年12月8日 水沢歩こう会～秋～	対象：家族・一般 募集人数：100人 期間：日帰り	参加者数：170人 ・星の広場（スタート）→宮妻峽ヒュッテ（ゴール） ・お茶、クッキー、ぜんざいの提供	地域と連携したイベントで、相互理解の場として重要な役割を果たしている。今後も地域と積極的に連携し、より良いイベントづくりを期待する。	適
自主事業	39	令和6年12月8日 クリスマスリースづくり	対象：家族 募集人数：24組96人 期間：日帰り	参加者数：19組64人 ・クリスマスリースづくり ・オーナメントづくり	自然物を使って自然に興味を持ってもらい、物作りの面白さを知ってもらうことができた。	適
委託・提案事業	40	令和6年12月15日 家庭の日応援プロジェクト12月～ミニ門松づくり～	対象：家族 募集人数：24組96人 期間：日帰り	参加者数：23組76人 ・ミニ門松作り ・ミニミニ門松作り	日本文化の体験を通じて、家族の交流を深めることができた。	適

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	41	令和6年12月22日 RED隊12期生⑥～クリスマスパーティー～	対象：小4～中学生 登録人数：30人 期間：日帰り	参加者数：25人 ・クリスマスメニュー調理 ・お楽しみ会	クリスマスパーティーやお楽しみ会を自分たちで実施し、自ら課題解決する力を養う、仲間と協力する大切さを学ぶという目的を達成することができた。	適
	42	令和7年1月19日 家庭の日応援プロジェクト1月～森のバードフィーダー作り～	対象：家族 募集人数：12組48人 期間：日帰り	参加者数：11組34人 ・野鳥観察 ・エサ台作り	野鳥観察や工作を通じて家族の親睦を深め、自然と野鳥について理解を深める機会をつくることができた。	適
	43	令和7年1月25日 富良野自然塾in四日市市少年自然の家	対象：家族・一般 募集人数：10組40人 期間：日帰り	参加者数：10組31人 ・46億年・地球の道体験 ・たねダンゴ作り	自然の大切さや森と自分たちの関係を知ってもらい、環境や未来について考えてもらうことができた。	適
	44	令和7年1月25日～26日 ワイルドキャンプ	対象：小4～中学生 募集人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：25人 ・ロープワーク ・地図読みミッション ・火起こし体験 ・野外炊事 ・日の出観賞 ・新聞ティビー作り ・写真立て作り	中止した山のぼり隊の代替イベントだったが、非常時に生きる技術や知識を楽しみながら経験してもらうことができた。	適
	45	令和7年1月26日 ちびっこデイキャンプ③	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加者数：28人 ・名札作り ・森で宝探し ・ネイチャークラフト ・火起こし ・スモア作り	自然の中で遊ぶことで探求心や想像力を養うとともに、自主性や協調性を身につけさせることができた。	適
	46	令和7年2月1日 自然とあそぼう！～冬～	対象：4歳以上の未就学児とその保護者 募集人数：60人 期間：日帰り	参加者数：20人 ・森で自然遊び ・木ホルダー作り	冷え込みが厳しく天候が不安定な時期の屋外プログラムだったためか参加者が非常に少なかったため、今後は時期を考慮し応募者が増えるよう内容を検討する。	適
	47	令和7年2月2日 RED隊12期生⑦～卒業制作～	対象：小4～中学生 登録人数：30人 期間：日帰り	参加者数：26人 ・植樹活動 ・看板作り ・看板取り付け	貴重な植樹活動を体験し、植樹の楽しさ、大変さ、達成感を味わえたようだった。	適
	48	令和7年2月9日 ちびっこデイキャンプ④	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	大雪のため中止	—	—

事業区分	通し番号	項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
委託・提案事業	49	令和7年2月16日 家庭の日応援プロジェクト2月～森のオープンデー～	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：181人 ・創作 ・火起こし ・焚火 ・遊びブース ・森遊び ・館内見学 ・スタンプラリー ・ネイチャービンゴ	当日自由参加のイベントとして多くの人に来ていただき、自然の家での活動を知ってもらうことができた。	適
自主事業	50	令和7年2月22日～ 23日 ちびっこウィンターキャンプ	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：30人 ・館内探検 ・焚火でスモア作り ・夕食作り ・キャンドルファイヤー ・自然遊び ・ネイチャークラフト	雪の影響で自然と触れ合う機会が減ってしまったが、集団行動により、協力することや他人のペースに合わせることの重要性を感じてもらえた。	適
委託・提案事業	51	令和7年3月1日～ 2日 RED隊12期生⑧～遊びイベント・修了式～	対象：小4～中学生 登録人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：28人 ・遊びイベント考案 ・遊びイベント準備 ・夕食づくり（カレー鍋） ・遊びイベント開催 ・修了式	2日目の遊びイベント、修了式では保護者に参加してもらい、こども達の様子を見てもらった。こども達も保護者を迎え入れることを楽しみにしており、賑やかで楽しい時間を過ごすことができた。	適
自主事業	52	令和7年3月8日 出展 茶ノ市（茶業振興センターイベント）	対象：一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加者数：101人	茶ノ市に出展し、自然の家で実施している創作活動を体験してもらった。	適
委託・提案事業	53	令和7年3月9日 わくわく自然探検隊～春のバードウォッチング教室～	対象：小3～中学生 募集人数：20人 期間：日帰り	参加者数：4人 ・バードウォッチング ・野鳥マップ作り	参加者には楽しんでもらえたが、募集人数と比べて参加者が少なかったため、親子で参加ができるように内容を見直し、参加者の増加を図る。	適
	54	令和7年3月16日 家庭の日応援プロジェクト3月～アウトドアクッキング～	対象：家族 募集人数：11組44人 期間：日帰り	参加者数：9組36人 ・野外炊事（トトロチーズとトマトの鍋スバゲティ、新じゃがバター、まるごと焼きりんご、マシュマロココア）	野外体験活動を通して家族で協力し、コミュニケーションをとる機会とすることができた。	適
	55	令和7年3月22日～ 23日 アドベンチャーキャンプ	対象：小4～中学生 募集人数：30人 期間：1泊2日	参加者数：30人 ・ミッション1（運動） ・ミッション2（クイズラリー） ・夕食づくり ・キャンプファイヤー ・朝食づくり ・ミッション3（クエスト）	2日間の活動を通して、自ら企画を考え準備し実現させる力をつけることができた。	適
	56	令和7年3月30日 ジュニアスタッフ・サポースタッフ研修	対象：ジュニアスタッフおよびサポースタッフ 登録人数：71人 期間：日帰り	参加者数：45人 ・グループディスカッション ・野外炊事 ・トーマボール制作 ・アメリカ先住民アート学習 ・メッセージカード記入	1年間の活動を振り返り、スタッフとしての自覚を再確認し、人間的成長をはかることができた。	適

総合コメント

施設の設置目的に基づき、自然体験事業や人材育成事業、環境教育に関する事業が実施されていた。

家庭の日応援プロジェクトのアウトドアクッキングやカヤック体験など、家族でアウトドアを体験できる講座は応募率が高い一方で、こどもだけで自然体験をするわくわく自然探検隊などは応募者数が募集人数を下回ることが多かったため、親子で参加ができるように内容を見直すことで参加者数の増加を図る。

一部中止となったイベントが1回、中止となったイベントが1回あったが、おおむね計画どおりに実施ができた。旅行会社との調整がつかず中止となった山のぼり隊について、代替イベントを企画できたことは評価する。

地域団体や他団体のイベントへの出展を5回実施することができた。今後も他団体と協力して健全な青少年の育成に寄与する事業の実施を図る。

令和6年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に連絡がなされている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	随時現地確認	整備、保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	毎月の連絡調整会議	行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	毎月の連絡調整会議及び随時	行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	毎月の連絡調整会議及び随時	報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	随時現地確認	適切に実施されている	適

総合コメント

施設の老朽化に伴い、修繕の機会が増えているため、随時市と指定管理者で協議し、緊急性を判断して工事を行っている。修繕の完了報告や書類等は、毎月開催する連絡調整会議にて確認している。

令和6年度 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運營業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	随時現地確認	スムーズに予約できるよう対応している	適
		許可証は速やかに発行されたか	随時現地確認	発行されている	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	市広報、HP及びチラシ確認	適切な時期に広報されている	適
		ホームページは見易いか	HP確認	適切に作成・更新されている	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート結果、現地確認	良好である	適
		利用者に対する指導は適切であったか	アンケート結果、現地確認	適切である	適
		業務従業者は名札を着用しているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	着用している	適
	運營業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート結果、現地確認	アンケート結果で満足との回答を得ている	適
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
	清掃業務	トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に補充されている	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目が清潔に保たれているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	保たれている	適
	安全管理業務	避難経路には障害物がないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	障害物なし	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	管理されている	適
		草刈りや除草はされているか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	実施されている	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	随時現地確認	行われている	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	毎月の連絡調整会議時に現地確認	適切に管理されている	適
総合コメント					
アンケート調査で「大変満足」「満足」と回答した割合は、利用全般が99.0%、スタッフ対応が99.7%、施設・設備が99.0%、食事が97.5%と利用者から高い評価を受けている。 各項目について100%が達成できるよう引き続き指摘及び要望について随時職員間で情報共有し、速やかな対応に努める。					